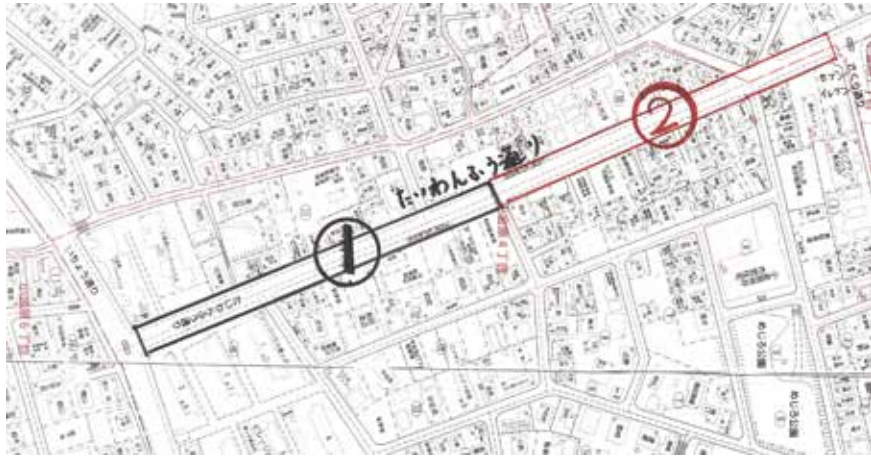


ご迷惑をおかけしております。



たいわんふう通り
小金原4丁目付近道路舗
装工事について
①部分（小金原郵便局）
まで工事完了。
②部分は令和3年度
セブンイレブン（小金原
4丁目店）に向かって工
事を行う予定です。

○北小金駅南口階段屋根設置工事

駅に向かって左（パン屋さん側）の屋根は設置完了
尚、駅に向かって右（ケーキ屋さん側）階段屋根は、設計変更等で少し遅れて工事を行う予定です。



ガス会社を装った詐欺にご注意！

絶対に教えない・渡さない！

「現金・暗証番号・口座番号・マイナンバー」

松戸警察：369-0110 松戸東警察：349-0110
消費生活センター：365-6565

皆様の声をお聞かせ下さい！



発行人：松戸市議会議員 城所正美

住所：〒270-0021

松戸市小金原 2-10-55

URL: <http://www.komei.or.jp/km/matsudo-kidokoro-masami/>

Tel&Fax: (047)349-0748

E-mail: stkido27@pure.ocn.ne.jp

日頃より皆様には、温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。今回は9月議会の報告を致します。



1. 松戸市の新型コロナウイルス緊急対策（抜粋）

- ①新生児への給付金支給（一律10万円）電話047-712-2351
令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた新生児
- ②養育費をもらえていないひとり親家庭へ給付金支給（月額1万円）
- ③子供たちに図書カードの配布（3歳から18歳一人5000円）
- ④妊婦健診受診支援タクシー料金一部助成
電話047-366-5180
- ⑤ドライブスルー検査会場への搬送支援
PCR検査対象であるが、車を持っていない方へドライブスルー検査会場へ搬送支援。 電話047-366-5180
- ⑥事業者向け総合相談窓口（申請資料等の助言含む）の設置
松戸商工会議所2階：電話047-364-3111（予約制）10時から16時まで



「松戸市 新型コロナ相談専用ダイヤル」

☎ 0120-415-111 （9時から16時まで）

- ★症状・受診・検査相談
- ★保育・教育相談
- ★事業者
- ★給付金相談
- ★生活に困っているなど総合的な相談





環境対策について

質問、プラスチック・

スマートキャンペーンに参加し、3Rなどの取り組みを推進して、広く国内外に発信できないか



回答、環境省が後押ししているキャンペーン(減らす、教える、拾う)であり、今後本市も登録し「環境学習や、ごみツアー、ポイ捨てウオッチング、江戸川クリーン大作戦、クリーンデー」などの取組を広く発信してまいります。

要望、このキャンペーンは自治体のほか、様々な企業、研究機関が参加して、先進技術を駆使しており、どうか連携して本市の環境対策につながるようお願いします。



質問、お祭りやイベントなどで発生

するごみ減量のため、リユース食器の使用啓発促進について



回答 リユース食器をレンタルしているNPO法人等を紹介して、主催者の方々に向けて周知してまいります。

要望、お祭り等でリユース食器を使用する業者には何らかの利点などを要望いたします。

心の健康に関する教育について

質問、ストレスを学び、不安を和らげる授業について

回答、様々な学習を通して、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーと五

質問

今後の「森のホール21」の施設運営について



回答、無観客によるライブ配信、撮影利用などの際に、利用料を減額する試みをしています。世界的有名なピアノ(ベーゼンドルファーやスタウエイ等)もこの機会に安価で貸出し、演奏していただく機会の提供をしております。

質問、舞台芸術や発表会

等の文化活動を自粛縮小せざる得ない施設利用者に対し、森のホールでの公演実施に係る施設利用料等の支援は



できないか

回答

現在のホール利用が定員制限の半数の利用となつているため、施設利用料を5割減額して利用いただくことを9月から開始いたします。



今後新たな試みを実施する等、柔軟な対応を引き続き検討すると同時に、イベント主催者が利用し易いよう、工夫してまいります。

「コロナ禍に思う」

自前の保健所を持たないと、情報や対策が遅れるのですかと質問されました。保健所は県の管轄ですが、市川市では中核市に移行し自前の保健所を持つことは必要不可欠と市長は発言し、



感を共有しながら自分のこと、友達の考えを大事にすることを学び、健全な心や身体の育成をめざしており、相談体制も含め、取り組んでまいります。

要望、この質問は兵庫県立大学、減災復興政



策が専門の富永教授が「阪神淡路大震災から災害後の子ども、心の健康ケアに取り組む報告」を読み、本市もこのような教育の実施ができるよう、ストレスに負けない為の教育を要望いたします。

コロナ禍による文化芸術活動等について

その人員と費用は、職員50人、年間四億三千万円が必要とみています。主な仕事は、エイズや感染症対策、心の健康・認知症などの精神保健・障がい、難病対策、食品衛生、食品販売等の許可、理美容所、旅館温泉、公衆浴場の営業許可、害虫、犬の予防接種、覚せい剤やシンナー薬物乱用の啓発等、多岐にわたり、この事業をすべて本市がおこなうことは財源と人材の確保について、慎重な検討が必要です。松戸市役所庁舎横に県の保健所があり、大変に助かっており、今後も県管轄の保健所と連携して、いききたいと思えます。

